

## バイオインフォマティクス分科会（第21期・第1回）議事要旨

日時：平成21年1月30日（金）17：30～18：30

場所：日本学術会議 5階 5-A（1）会議室

出席者：岡崎、久原、斎藤、美宅、宮野

欠席者：五條堀、清水、高木

議事：

- （1）出席委員の合議により、美宅委員を委員長に決定した。
- （2）美宅委員長が久原委員を副委員長に、斎藤委員を幹事に選任した。
- （3）前回議事録案を承認した。
- （4）宮野前委員長が第20期の活動のまとめを行った。
- （5）第21期の活動計画を議論した。
- （6）親委員会である応用生物学委員会に、「日本の展望」に関して本分科会の意見として以下の文書を送ることを検討し、欠席委員にも周知することとした。

バイオインフォマティクスは、もともとはタンパク質の立体構造やゲノムの塩基配列、様々な組織からの転写産物など、大量の生物学的データを量的に解析するために勃興した研究分野である。現在社会の諸問題を解決してゆくために、今後はこれまで取り扱ってこなかった分野のデータにも目を向けて、生物学分野だけでなく、その他の関連研究分野と協力して、特に生態系を含む地球環境の保護と向上および医療問題にもっと取り組むべきである。

その他：

夏頃までに第2回の分科会を開くこととした。

追加の分科会委員を他の連携会員から選ぶことを今後検討することとした。

以上